

苫小牧市男女共同参画情報誌

ふりむ

2006・3月
Vol.9



目次

| | |
|--|-----|
| 【特集】苫小牧市男女共同参画講演会 | 2・3 |
| 「自分らしく輝いて」ニットデザイナー 広瀬 光治さん | |
| 女性のエンパワーメント講座 | 4・5 |
| 「コーチング~になりたい自分になるために~」 キャリアコンサルタント 宇治 由美子さん | |
| 女性センターおすすめ本&ビデオ | 4・5 |
| 女性の人権講演会 | 6 |
| 「ストップ・ザ・DV」 #博士 向井 諭さん | |
| 【用語解説 9】 ニート | 6 |
| 【データ】女性の平均出産年齢 | 7 |
| 団体紹介 | 7 |
| 女性センター情報コーナー | 8 |

特集

苫小牧市男女共同参画講演会

テーマ 自分らしく輝いて

■とき：平成18年3月19日(日) ■ところ：ふれあい3.3 (市民活動センター)

[講師]
ニットデザイナー
広瀬光治さん

「ニット界のプリンス」と呼ばれている広瀬光治さんをお招きして、固定観念にとらわれず編物の世界へ進まれた経緯をお話いただきました。その一部をご紹介します。

* 編物のきっかけ

環境というものが大事だったという気がします。よくインタビューで、「どうして先生は男性なのに編物をされたんですか?」と聞かれます。「男が編物するとおかしいですか?」と私はすぐ言い返します。「いや、そうではないけれど」と。やはり、世の中のイメージとして編物は女性のものというのが、どうしてもこの日本の中では決められている。ですから子どもの頃の話をするわけです。小学校の頃でした。母は、パートタイマーに出ていましたので、家に帰ると祖母と話をして遊びました。祖母はよく近所の方に頼まれて、古くなったセーターをほどこいて、それを湯のしと言ってお湯の中に通して縮んでいるのをまっすぐにして、また糸の玉にして渡すということをやっていました。昔、セーターといいますと小さくなって捨てる家はどこもありませんでした。小さくなったらまた編み直す。小学校の3年生ぐらいだった気がします。学校から帰ると、祖母が「みつはる、おいで!」と。前にちゃんと座って、「手を前に出して。」と言われ、「かせ」になった状態の毛糸の糸玉を作るといふ手伝いをするわけです。それがちょっといやじゃないんですね。「今日、学校でなにがあった?」などと話をしながら糸がどんどん丸くなっていく。おばあちゃんの手ってすごいなと思いつつながら。こちらもだんだん要領がよくなってきますね。そのうちに回すのも手が疲れてくるから、糸がきたら手首だけちょいと動かして、だんだん子どもながらに工夫してくるわけです。皆さん方も経験ありますか? ああ、ずいぶんうなずいていただきました。歳がわかるんですよ、そこで。そんな中で、毛糸のぬくもりとか、残った毛糸で鎖編みを教えてくれたのが祖母だったわけです。もし、男の子にこんなことをやらせちゃいけないな、編物なんか教えちゃいけないなと思ったならば、私が針と糸に出会うのは、もっと後になったかもしれません。

* 母の手づくり

子どもの時は周りに手づくりのものばかりあふれていました。昔は今のようには豊かな時代ではないです。手作り

男女共同参画講演会



というのが当たり前で育ってきたわけですね。母は実は編物が出来ないんですよ、これを言うと怒るんですが、「私だって出来るわよ、細編みくらい!」と言いますけれど、私は編んでいる姿を見たことがないんです。でも洋服が得意で、こんなものがほしいと言うと作ってくれました。今でも覚えているのは、中学生の時に、ピンクのジャケットがほしくて、売っていないんですよ。男の子が着るようなものは、「ピンクのジャケットがほしい、こんな形で。」と言うと、「いいよ作ってやるから。これからいっしょに生地を買いに行こう。」今でもデザインや布の感覚、買いに行った生地屋さんを覚えているわけですが、いつも母の手仕事を見ている、祖母の手仕事を見ている、そういう環境にいました。

* 学校の思い出

小学5年生に家庭科という授業が加わり、これが大好きでした。その時間が楽しみで楽しみで。縫針縫いから始めて、裁縫箱の袋を作りました。今でも覚えています。あひるのアップリケをしました。家庭科の先生が「広瀬君、あなた上手ね、女の子よりもずっと上手だね。あなたは普通の男の子とは違うと私思っているのよ。でもいいじゃないそれで。どんどん好きな事をやって行きなさいよ。」と言われました。その言葉がひとつの自信になって学校へ行く事がすごく楽しくなりました。国語、算数、理科、社会、それは普通の成績でした。でも家庭科は5だったんです。僕は友達よりこういうものが得意なんだ。それも自信がひとつでした。「なんでもいいんじゃない、5なら。」と、親も喜んでくれた。そういう環境に育てられたということが、編物というものの最初の一步だったかもしれない。中学では、マフラーや手ぶくろを編んだりしてました



広瀬 光治 (ひろせ みつはる)

1955年埼玉県生まれ。高校生の頃から作品を編み始める。高校卒業後、水産会社に勤務するかたわら埼玉工業学院で編み物・レースを学び、卒業後、日本ヴォーグ社に入社。編集者として勤務する一方、講習会活動を通して編み物普及に力を注ぐ。83年よりNHK「おしゃれ工房」に出演。以後テレビをはじめ、各種新聞、雑誌などから取材を受け「ニッポン界のプリンス」として注目を浴びている。89年に日本ヴォーグ社を退社。現在日本編物文化協会副会長。

ね。でもセーターというところまではたどり着きませんでした。高校は商業高校を選びました。その頃は男子1人に対して女子5人という構成で女子の方が多かったですね。秋になると、女の子たちがみんな編物をする時代でした。授業中も下でちょこちょこ編んでいたり。みんなすごいなあ。マフラーや手ぶくろは編んだことがあるけれど、セーターまでは・・・とっていました。ところが2年生の修学旅行でセーターを持っていくことになり、私はやっぱり普通の男の子と違って、みんなと同じものはどこかいやでした。みんなと違うものを作るためには自分で編むしかなかったんです。ところがやっぱり初心者。ゲージとかそんな事はわかりません。出来上がったセーターは小さなセーター。どうしようかと思いました。これを無駄にするのはもったいない。ほどきました。昔おばあちゃんが糸を巻いたように元に戻るんだ。これがまた面白かったですね。2枚目を編み始めました。少し大きく出来たんです。もう1回ほどこう。3回目です。出来上がったのは。思い出深い修学旅行になりました。担任の先生は、「おう、広瀬、お前自分でそれ編んだのか。すごいじゃないか。」クラスの女の子たちも、「広瀬君作れたの。」それからですね、編物の楽しさがわかり、2作目からはオリジナルでした。クラスでは男の子たちは、女の子には頼みづらいけれど、広瀬には頼みやすく、「広瀬、俺も手が冷たいんだけどなあ、手ぶくろ編んでくれないかなあ」ミトンを作って、次の日ボンと渡すと、ありがとうという言葉とともに笑顔が返ってくる。「あいつ、気持ち悪い、編物なんかして。」なんて言われたこと、一度もないです。そういう高校時代でした。

*今の時代に思うこと

どうしてこれだけ手づくりというものが忘れられるような世の中になってしまったのかな。昔はなんでも手づくりでした。学校教育から家庭科がどんどん削られていきます。初めは下手だから蓮針した時に針を指先に刺す。痛いんです。血がにじみます。ということは、鋭い物で相手を刺したりすればたくさん血が出るんだ。いつのまにか大人になる過程の中でわかっていくことです。もうそれをやる機会がなくなってしまう。そのあたりから毎日悲しい事件が流れてくるんじゃないかと思うんです。親に怒られて家に放火したり、怒られて親をバットで殴ったり、叱られて自分で命を絶ってしまうという子どもの話を聞くと、ああ、昔

はそんなことなかったのになあと。悪い事をするとな近所のおばちゃんたちにこつんと頭を叩かれました。でもそんな時代ではもうないですね。地域のコミュニケーション、そして親子のコミュニケーションがどんどん薄れていく時代。またDVなど、まだまだ女性は弱いですよ。男性と一緒に世の中をつくっていく中で、弱い立場の者を守ってこう、助けよう、そういう気持ちが少なくなってくる。どうして今回このドレスを持ってきたかということ、非常に思い出深い作品なんです。2000年の作品です。広島のアパートでトークショーをやったとき、今のような話をして、「心が荒れないように皆さん手づくりをしてください。子どもはずっと憶えています」と言って終わりました。空港へ戻るところ、高速道路が閉鎖されていて、家に帰ってニュースを見ると、少年のバスジャックという事でした。その同じ時間に自分が走っていたということ。広島で話してきたことが、また現実になってしまったなと思いました。子どもたちもいろいろな悩みがあります。いろんなことがあったときに、「それはだめだよ」とちゃんとした答えが出来ればいいんです。でも「どうして赤じゃなければいけないの?」と言われたときに答えられるだろうか。子どもたちがのびのびと自由に育ってくれたらいいなあ。男性も女性も性別にこだわりなく、やさしさというものに日本が包まれたらいいなあ、そう感じています。

このほかにも、昨年の愛知万博での2千人の指編み大会、水産会社勤務時代の上司の後押しや編物講師との出会い、日本ヴォーグ社への転職、NHK「おしゃれ工房」への出演、昨年オープンした十勝の中札内村の「ニッポン館」などたくさんのお話をお聞かせいただきました。

講演会の終わりに、参加者のおひとりが、「今日は誘ってくれたとなりの方のおかげで、テレビで見ていた先生にお会いするために来ました。でも、私には孫が二人いますが、私にできることはこういう話を孫に伝えていくことだと、先生のおかげでいろんな勉強をさせていただきました。ほんとにありがとうございました。」と話されていました。



講演会に引き続き行われた指編み講習会の様子

女性のエンパワーメント講座

テーマ コーチング ～なりたい自分になるために～

【講師】 キャリアコンサルタント 宇治 由美子さん

平成18年2月9日、16日、23日の3回にわたり、仕事や家庭、地域などさまざまな場で自分を活かすために、コーチングを通して自分を見つめ直し、自分の力を引き出す方法を学びました。



コーチングを活かして人生の満足度アップ

「笑いがあふ、たのしい、わかりやすい、終わってニッコリ、結果バッチリ」という講師の研修モットーの紹介から始まりました。

●コーチングとは

コーチングとはコミュニケーションによって枠組みをはずし、可能性を引き出す技術です。自分ではできないだとか、たぶんこの程度とか、自分ではめぐる枠組みがあり、その枠組みをはずせばいろんなことが可能になり、自分の可能性や未来の状態、夢を描くことが出来るようになります。

●コミュニケーションのコアスキル

具体的なコーチングのやり方は「傾聴・質問・承認」です

●タイプ理解とそのつきあい方、活かし方

コーチングでは人を4つのタイプに分け、タイプを理解することで人を理解し、自分を理解することに役立ちます。

4つのタイプとは 単刀直入・支持が嫌いなコントローラー
注目されたい・仕切りが得意なプロモーター
気配り上手・人を支えるサポーター
マイペース・根拠が必要なアナライザー

コーチングのポイント

1. コーチとしての心のありかた・環境設定
 - ・心はニュートラル・ゼロポジションに置き、色メガネで相手を見ないこと
2. 傾聴する
 - ・最後までじっくり聴き、話の脈を折らない、否定しない
 - ・うなずき、あいづち、促し「ええ」「それで?」「それから?」
 - ・同じことばの繰り返し「大変だったんですね。」「辛いんですね。」
3. 質問する
 - ・YES、NOで答えられる質問ではなくて5W3Hで始まり相手に考えさせて、より多くの情報を引き出す質問にする
 - ・肯定的な質問をする なぜどうしてもは尋問調になりがちなので注意
4. 承認する
 - ・相手の考え・発言を認め、率直に伝えてエネルギーを与える
 - ・力づけ、励まし、認める
 - ・アイメッセージ(私は・-)の言い方が相手の心に響く
 - ・肯定的な言葉を使う、タイミングよく具体的に

女性センターおすすめ

本&ビデオ

「自分らしい仕事」があなたを変える!

仕事にちょっと悩んだとき読むヒント

福原義春 著 / 青春出版社

著者は資生堂名誉会長。資生堂で長年にわたって「感性」を創ってきた著者が綴った自分の力を最大限に生かす実践的な本です。仕事に行き詰まりを感じた時にぜひ読んでほしい一冊です。

パリの女は産んでいる

<恋愛天国フランス>に子どもが増えた理由

中島さおり 著 / ポプラ社

フランスでは新生児の45%が婚外子!本書では自身もフランスに長く暮らし、フランス人の夫と二人の子供を育てている著者が、女性と子供をめぐるフランス事情や文化、メンタリティ、社会システムをわかりやすく紹介。

女性に必要な12の力

「声に出してほめたい」人と話してわかった

齋藤 孝 著 / アシエット婦人画報社

齋藤先生と

12人のビックな女性が対談。

黒柳徹子:セクシー力

三輪明宏:パッション力

遼月弥栄子:お転婆力

夏木マリ:更地力

ほか8人



女性センターでは 図書の出しをしています。

- 貸出時間:月~金曜日の9時~17時(祝日、年末年始除く)
- 図書貸出:何冊でも2週間
- ビデオ貸出:2巻まで1週間



なりたい自分を手に入れるための秘訣

●ワーク あなたの良いところ探し

・自分の良いところを書き出す
・私からあなたはこう見えるということを書き出す
他人からそういうふうに見られている自分があることを受けとめて初めて前進できます。

●ワーク ライフラインチャート(人生のふりかえり)

自分の人生で一番伝えたいことを相手に話し、自分自身の価値観とセルフイメージを作っていきます。

●ワーク あなたの資源

成功体験、自分の魅力、人脈(友人・知人)、モデルとする人などを書き出し、自分が思い描く幸せの形をつくるために必要な材料や資源を確認します。

●ワーク 価値観の優先順位

経済的豊かさ、精神的豊かさ、個性の発揮、自立性などについて優先順位をつけて、自分にとって一番大事な物を見つけます。



なりたい自分への道

●ワーク 夢を語る

ヒーローインタビューのやり方で成功を取った人とインタビューアードで問答をします。インタビューアードはコーチ役です。これをひとりで行うことをセルフコーチングといいます。



●ワーク なりたい自分を明確にするための行動計画づくり

仕事、経済面、学習、健康、仕事以外の活動、余暇、愛情面、人的資源の8つの項目について現在と10年後の満足度をパーセントで記入します。

●ワーク ビジョン達成への行動計画

8つの項目の中で、これから力を入れていきたい所や現在と未来の差の大きい所をどうするのか、行動を具体化します。

●自己宣言(アファirmーション)

行動計画をさらに実現化するために、言葉の力を借りてイメージ化します。これを自己宣言(アファirmーション)といいます。例えば「私はすべてうまくいっている」「私は磁石(自分の人生に必要な物をすべて引き寄せることができる、人との縁も仕事もお金もできごと)」 「私はとっても運がいい」など断定的な言い方で簡潔に、一生の宝物になるような言葉を考えていつも持ち歩くことです。

その仕事、好きですか？ 2

南ゆかり 著 / ワニブックス

「仕事が好き」と堂々と言いながら、趣味も恋愛もしっかり楽しむほうが断然かっこいい。本書は20人のリアルストーリー集。仕事が好きなおと女性との幸せは、ちゃんと両立するんですよ、と証明しています。

思えば、そうなる!

なりたい自分になるための7つの扉

枝廣 淳子 著 / 新潮社

「朝2時起き」のスーパーウーマンが伝授する自己管理術!これさえあれば就職、転職、天職はあなたのものです。サイド・ストーリーで著者の実体験「エダヒロの『もやもや物語』」も掲載。

女性センターおすすめ

本&ビデオ

●図書/ビデオ●



元気に再チャレンジ!

～キラキラしている女性たち～

企画 / 内閣府男女共同参画局
(26分 VHS)

森口博子主演。日々家事と育児に明け暮れていた主婦が社会へ再チャレンジを思い立ち求職活動するドラマ。実際に再チャレンジを果たした女性達が登場し、実体験を語りながら力強いエールを送ります。

パートタイマーの“やる気”を企業の活力に

～均衡処遇で活かせるパートの人材力～

企画 / (財)21世紀職業財団
(27分 VHS)

近年パートタイマーの能力と「やる気」を引き出す事が企業にとってますます重要になっています。これから再就職を考えている人はもちろん企業経営者必見のビデオです。

女性の人権講演会を開催しました

テーマ ストップ・ザ・DV

～弁護士に聞くDVの実態と被害者支援～ [講師] 弁護士 向井 諭さん

女性の人権講演会



平成18年2月4日(土)、民間女性団体ウィメンズ・サポート「結」と苫小牧市の共催で「女性の人権講演会」を開催しました。苫小牧には稀な大雪にもかかわらず、30人のみなさんが集まりました。講師は札幌弁護士会の向井諭弁護士で、実際に担当したDV被害者の裁判事例や離婚の調停・裁判についてなどの実態をお話いただきました。講演の後には、ウィメンズ・サポート「結」が活動の紹介を行い、設立当初の運営資金の苦労や現在のスタッフ不足の問題などを話し、協力を呼びかけました。

参加者の声

- DVの実態を知り、どう支援するかが重要。子どもの親権については今まで全く知らなかったので考えさせられました。
- DVの講演会に初めて参加しましたが、DVの話に加え男女の性差の話がわかりやすかった。

札幌弁護士会 両性の平等に関する委員会編集「ストップ・ザ・DV」

向井弁護士は平成14年度から16年度までこの委員会の委員長を務め編集を担当されました。



【用語解説 9】 ニート (NEET)



Not in Education, Employment or Trainingの頭文字をとってNEET。義務教育終了後、就学、就業、職業訓練のいずれもしていない若者を指して英国で使い始めました。日本では、高学歴でも就業に移行しないニートに近い実態があり、厚生労働省では非労働力人口のうち15歳から34歳までの家事も通学もしていない若年無業者をいわゆるニートに該当するとして捉え、2004年は64万人と発表しています。近年、ニートとフリーター(フリーアルバイト)の略で正規ではない雇用者、働く意志のある者)の増加が未婚化、晩婚化、少子化を一層促進する要因として懸念され、社会全体の問題とされています。厚生労働省では、2005年「若者労働力強化プロジェクト」を立ち上げ、職業意識形成の支援強化を図っています。

女性に対する暴力をなくそう！

夫・パートナーからの暴力、性犯罪、売買春、セクハラ、ストーカー行為などの女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり決して許されない行為です。

ひとりで悩まずに
相談してください！

苫小牧市児童家庭課
「児童虐待・女性に対する暴力(DV)」専用ダイヤル
(0144)32-7400

平日の午前8時45分から午後5時15分まで
※夜間・休日等の緊急連絡先は、市役所(0144)32-6111です。

女性に対する暴力根絶のための
シンボルマーク

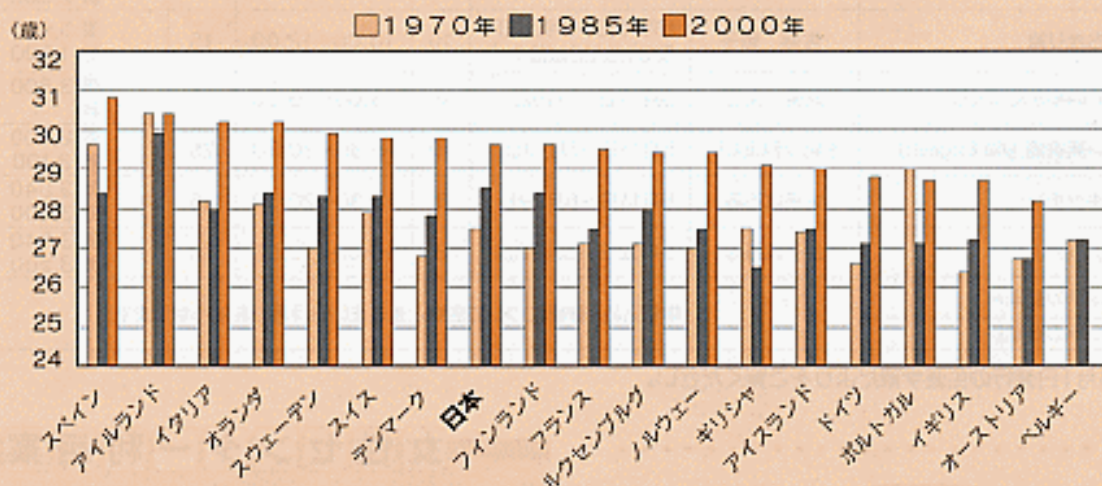


関係機関窓口

- 道立女性相談援助センター(配偶者暴力相談支援センター)..... 011-666-9955
- 胆振支庁環境生活課(配偶者暴力相談支援センター)..... 0143-22-5286
- 苫小牧警察署..... 0144-35-0110
- ウィメンズ・サポート「結」(民間シェルター)..... 070-5600-8416

国際統計データでみる 女性の平均出産年齢

平成17年9月に取りまとめた「少子化と男女共同参画に関する社会環境の国際比較報告書」(内閣府男女共同参画会議少子化と男女共同参画に関する専門調査会)から女性の平均出産年齢をみると、日本では1970年の27.5歳から2000年には29.6歳に上昇しています。欧州でも同様に、例えば、フランスでは1970年の27.2歳から2000年には29.4歳へと上昇しています。このように晩婚化に伴って晩産化が進んでいます。



【資料】 Council of Europe 「Recent Demographic Developments in Europe, 2004」、厚生労働省「人口動態統計 2003」

団体紹介

チャイルドサポート「こあら」

チャイルドサポート「こあら」の設立は平成9年。苫小牧市女性センターと(財)女性労働協会の共催で開催した保育サービス講習会の修了者で結成しました。早朝出勤・残業による保育園の送迎、冠婚葬祭や学校行事など共働きや様々な家庭の事情に応じて子育てをサポートしています。また、講演会やイベントなどの託児も行っています。現在の会員は約60名で、独自で学習会を開催し会員の増員、技術の向上に努めています。

代表の山本弘子さんは「育児の援助を受けたい人と育児の援助を行いたい人(こあら会員)との間には信頼関係が生まれ、愛情をもって育てていくことが私たちの活動です。一人でも多くの方にチャイルドサポート「こあら」の存在を知っていただき利用していただければと思っています。会員は子どもたちの豊かで健やかな成長を願いながら、そしてたくさん子どもたちとの出会いを楽しみに活動を続けています。」と話しています。



学習会の様子



集団保育の様子

女性センター情報コーナー

女性センター講座 受講者募集!

今年は英会話講座のほか、韓国語の講座も加わり
ました。人気のゆかたづくりや陶芸、料理など講座に
参加してみませんか。

| 曜日 | 講座名 | 講師 | 期間 | 回数 | 時間 | 定員 | 受講料・教材費(円) |
|----|-------------------------------|--------|-------------------------------|----|-------------|----|--------------------|
| 月 | やさしい英会話 (Have Fun English) | 谷藤 美雪 | 5月8日~7月10日 | 10 | 10:00~12:00 | 25 | 受 2,500 教 500 |
| 火 | 初めての陶芸 | 松橋 克己 | 5月30日~7月18日 | 8 | 10:00~12:00 | 20 | 受 3,040 教 3,000 |
| | アンニョンハセヨ (韓国の言葉と文化) | 下 重徳 | 5月9日~7月11日 | 10 | 18:30~20:30 | 20 | 受 2,500 教 1,530 |
| 水 | 楽しいパンづくり | 小野 雅美 | 5月10日~6月28日 | 8 | 9:30~12:00 | 30 | 受 3,800 教 2,800 |
| | 和紙ちぎり絵 | 佐藤 歌子 | 5月10日~7月26日 5/31,6/28は除く | 10 | 10:00~12:00 | 15 | 受 3,000 教 1,800 |
| | 初めてのゆかたづくり | 対馬 文江 | 5月17日~7月5日 | 8 | 13:00~16:00 | 15 | 受 3,600 教 - |
| 木 | 楽しい英会話 (All English) | ヒルナンズE | 5月11日~7月13日 | 10 | 18:30~20:30 | 25 | 受 2,500 教 2,100 |
| | 男のキッチン | 金子はるみ | 5月11日~6月29日 | 8 | 18:30~20:30 | 25 | 受 3,040 教 3,200 |
| 金 | 料理アラカルト | 金子はるみ | 5月12日~6月30日 | 8 | 10:00~12:00 | 30 | 受 3,040 教 3,200 |
| | パソコンの基礎A パソコンの基礎B | | 申し込み・詳細について広報とまこまい6月号でお知らせします | | | | |

※詳しくは4月1日発行の生涯学習だよりをご覧ください。

編集後記

今回特集した苫小牧市男女共同参画講演会、この講演会の中で行った指組み講習会では、会場の250人を越える参加者が一同にマフラーづくりをしました。そこでなんと、一番最初に仕上げたのは、男性でした。講師の先生も参加者も驚きました。“得意なことは男女を問わず”と、まさに実践で示されました。このことを皆さんにお知らせしなければと思いました。

17年度の事業も終了し、新年度のスタートです。講演会、講座、情報誌などの企画に趣向を凝らしていきたいと思えます。応援してください。

女性センター利用案内

■所在地：苫小牧市若草町3丁目3番8号
ふれあい3・3 (苫小牧市民活動センター)内
■TEL：32-3544

■開館時間 9:00 ~ 21:00 ■休館日 年末年始
(12/31~1/5)

■利用対象 市内に在住・勤務する 15歳以上の女性、
学習グループなど

■利用申込 利用日の3ヶ月前の月初日から受付
(ただし開館期間が必要な場合は6ヶ月前から)

■受付時間 月~金曜日の8:45~17:15
(祝日・年末年始を除く)

| 使用料の区分 | 利用料 | | | |
|------------------|--------------|---------------|---------------|--------------|
| | 午前 9時~12時 | 午後 13時~17時 | 夜間 18時~21時 | 1日 9時~21時 |
| 料理実習室 | 1,100円 | 1,200円 | 1,300円 | 3,050円 |
| 講習室A | 900円 | 1,000円 | 1,100円 | 2,550円 |
| N-2区分1室使用の場合 | 450円 | 500円 | 550円 | 1,270円 |
| 講習室B、美術工芸室、交流学習室 | 900円 | 1,000円 | 1,100円 | 2,550円 |
| 茶室、音楽室、陶芸室、研修室 | 800円 | 900円 | 1,000円 | 2,300円 |
| 和室、プレイルーム | 400円 | 450円 | 500円 | 1,150円 |

※上記のほか、設備・備品使用料及び冬期間暖房料がかかります。
入場料を徴収する場合は上記料金の2倍。

■発行日：平成18年3月 ■発行：苫小牧市

【企画・編集】市民部女性政策課

北海道苫小牧市若草町3丁目3番8号
ふれあい3・3 (苫小牧市民活動センター) 4階

TEL0144-32-3544 FAX 0144-37-2223 Eメール jcsei@city.tomakomai.hokkaido.jp

ホームページ <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/>



図書資料室は
どなたでも
自由にご利用ください
<月~金曜日>
9:00~17:00
(祝日・年末年始除く)